

1. [a](#) [リンクおよびアンカー]
2. [q](#) [インラインレベルの短い引用]
3. [cite](#) [引用元]
4. [em](#) [強調]
5. [strong](#) [論理的に強調]
6. [small](#) [文字を小さく]
7. [mark](#) HTML5 [*]
8. [dfn](#) [定義語]
9. [abbr](#) [省略語・頭字語]
10. [time](#) HTML5 [日付・時刻]
11. [progress](#) HTML5 [処理の進捗]
12. [meter](#) HTML5 [測定]
13. [code](#) [プログラムのソースコード]
14. [var](#) [変数、引数]
15. [samp](#) [プログラムの出力結果のサンプルテキスト]
16. [kbd](#) [キーボードの入力テキスト]
17. [sub](#) [下付文字]
18. [sup](#) [上付文字]
19. [span](#) [インライン要素のグループ化]
20. [i](#) [イタリック体]
21. [b](#) [太字]
22. [bdo](#) [テキストの表記方向]
23. [ruby](#) [ルビの範囲]
24. [rt](#) [ルビの内容]
25. [rp](#) [ルビを囲む記号]

a

リンクおよびアンカー

2009/8/26

構文

```
<a id="anc_name" name="anc_name">アンカー</a>
<a href="リンク先URL">リンクテキスト</a>
```

a要素は、ハイパーリンクを表します。
a要素を入れ子にすることはできません。

属性

HTML4.01にあったcharset/coords/name/rev/shape属性は、HTML5で廃止されました。
HTML5からmedia/ping属性が追加されました。

a要素の属性		
属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。
href	url	リンク先のURIを指定。
target	フレームターゲット	リンクをどう開くか指定。href属性があるリンクの場合のみ使用可。
ping	url	ユーザーがハイパーリンクに従うとき通知される半角スペース区切りのURLを指定。href属性があるリンクの場合のみ使用可。
rel	リンクタイプ	現在の文書とhref属性で指定したリンク先URLの関係を指定。href属性があるリンクの場合のみ使用可。
media	メディアタイプ	リンク先のメディアタイプを指定。デフォルトは

		「all」。href属性があるリンクの場合のみ使用可。
hreflang	言語コード	リンク先の言語を指定。
type	MIMEタイプ	href属性で指定したリンク先の文書型を指定。HTML文書の場合は、「text/html」を指定。

サンプル

```
<!-- リンク -->
<a href="http://www.google.co.jp/">Google</a>

<!-- ページの先頭へのアンカー -->
<a name="pagetop" id="pagetop"></a>
... (略) ...
<p><a href="#pagetop">▲ページの先頭へ</a></p>
```

q

インラインレベルの短い引用

2009/8/26

構文

```
<q>~</q>
```

q要素は、インラインレベルの短い引用文を表します。

引用元を明示する場合は、cite属性（任意）に引用元の文書のあるURIを指定します。

ブロックレベルの引用の場合は、[blockquote要素](#)を使用してください。

属性

固有の属性はありません。

q要素の属性		
属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。

サンプル

『<q>無知の知</q>』とは、ギリシャの哲学者<cite>ソクラテス</cite>が唱えた言葉です。知らないことを知

cite

引用元

2009/8/26

構文

```
<cite>~</cite>
```

cite要素は、引用元（URI）を表します。

属性

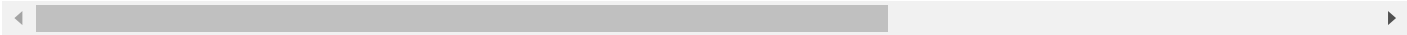
固有の属性はありません。

cite要素の属性		

属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。

サンプル

このページは、`<cite>W3CのXHTML™ 1.0 The Extensible Hy`



em

強調

2009/8/26

em要素は、テキストを強調するのに使います。

em要素は、一般的なブラウザにおいてイタリック体（斜体）で表示されます。

属性

固有の属性はありません。

em要素の属性		
属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。

サンプル

仕事で分からないことがあったら、素直に聞くのが一番かも。
聞くは一時の恥、知らぬは一生の恥っていうし。
何でもかんでも聞くのはどうかと思うけど、知ったかするよりはまだよいよい。

strong

論理的に強調

2009/8/26

strong要素は、テキストを論理的に強調するのに使用します。

strong要素は、一般的なブラウザにおいて太字で表示されます。

属性

固有の属性はありません。

strong要素の属性		
属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。

サンプル

XHTMLでは、文書構造と見栄えを分離するために、スタイルシートは全て外部CSSに記述し、



small

文字を小さく

HTML4においてsmall要素は、一回り小さなテキストとして表示されていました。HTML5においてsmall要素は、小さいテキストを表し、向こう側はコメントとして、より小さなテキストとして表示されます。

属性

固有の属性はありません。

small要素の属性		
属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。

サンプル

通常のテキスト<small>一回り小さいテキスト</small>通常のテキスト

mark

HTML5

*

2009/8/26

mark要素は、マークされたテキストを表します？

属性

固有の属性はありません。

mark要素の属性

属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。

サンプル

```
<article>
  <style>
    blockquote mark, q mark {
      font: inherit; font-style: italic;
      text-decoration: none;
      background: transparent; color: inherit;
    }
    .bubble em {
      font: inherit; font-size: larger;
      text-decoration: underline;
    }
  </style>
  <h1>She knew</h1>
  <p>Did you notice the subtle joke in the joke on panel 4?</p>
  <blockquote>
    <p class="bubble">I didn't <em>want</em> to believe. <mark>Of course on some level
  </blockquote>
  <p>(Emphasis mine.) I thought that was great. It's so pedantic, yet it explains everything
</article>
```

dfn

定義語

2009/8/26

dfn要素は、定義語を表します。

属性

固有の属性はありません。

dfn要素の属性		
属性	値	説明

グローバル属性	-	全要素共通の属性。
-------------------------	---	-----------

サンプル

```
mixiは、日本最大の<dfn title="社会的ネットワークをインターネット上で構築するサービス">ソーシャル・
```

abbr

省略語・頭字語

2009/8/26

abbr要素は、「XHTML（エックスエイチティーエムエル）」のように、単語の先頭の頭文字を組み合わせ、そのまま頭文字を発音する省略語を表します。

title属性に、省略語の説明文を指定します。一般的なブラウザでは、abbr要素でマークアップしたテキストに破線が表示され、abbr要素のに指定した内容がツールチップ表示されます。

HTML4では、「Ajax（エイジャックス）」のように、単語の先頭の頭文字を組み合わせつつづり読みにし、1つの単語として発音する頭字語を表す場合はacronym要素でマークアップしていましたが、acronym要素はHTML5では廃止されたためabbr要素で代替してください。

属性

固有の属性はありません。

abbr要素の属性		
属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。

サンプル

```
<blockquote cite="http://ja.wikipedia.org/wiki/AJAX">
  <p>
    <abbr title="Asynchronous （アシンクロナス／エイシンクロナス、非同期） JavaScript
  </p>
</blockquote>

<blockquote cite="http://ja.wikipedia.org/wiki/XHTML">
<p>
  Extensible HyperText Markup Language （エクステンシブル・ハイパーテキスト・マークアップ・
  <abbr title="Standard Generalized Markup Language (SGML、文書記述言語SGML)">SGML</abbr>で
  <abbr title="Extensible Markup Language">XML</abbr>の文法で定義しなおしたマークアップ言語
  その仕様は<abbr title="HyperText Markup Language">HTML</abbr>と同じく W3Cによって勧告されて
</p>
</blockquote>
```

time HTML5

日付・時刻

2009/8/26

time要素は、時間または日付、あるいは両方を表します。

属性

time要素の属性		
属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。
datetime	<i>date</i> <i>time</i>	要素の日付あるいは時間を指定。省略する場合は、要素内に時間あるいは日付を定義する必要があります。

サンプル

We open at `<time>10:00</time>` every morning.

I have a date on `<time datetime="2008-02-14">Valentines day</time>`

progressHTML5

処理の進捗

2009/8/26

progress要素は、処理の進捗を表します。

progress要素は、ダウンロードなどJavaScriptにおける時間のかかる処理の進捗を表示するために使用します。

属性

progress要素の属性		
属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。
max	数値	完了値を指定。
value	数値	進捗の現在値を指定。

サンプル

The object's downloading progress:

```
<progress><span id="objprogress">76</span>%</progress>
```

meter

HTML5

測定

2009/8/26

meter要素は、測定を表します。

既知の最小値と最大値の測定のために使用されます。
要素のテキストあるいは、min/max属性で測定範囲を指定する必要があります。

属性

meter要素の属性		
属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。
min	数値	最小値を指定。デフォルトは0。
max	数値	最大値を指定。デフォルトは1。
height	数値	最大の測定値を指定。
low	数値	最小の測定値を指定。
optimum	数値	どんな測定値がベストかを指定。この値がhigh属性より高いなら、よりよい値であることを意味します。逆にlow属性より低いなら、より低い値であることを意味します。
value	数値	測定値を指定。

サンプル

```
<meter min="0" max="10">2</meter>  
  
<meter>2 out of 10</meter>  
  
<meter>20%</meter>
```

code

プログラムのソースコード

2009/8/26

code要素は、プログラムのソースコードを表します。

code要素は、一般的なブラウザにおいて等幅フォントで表示されます。

属性

固有の属性はありません。

code要素の属性		
属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。

サンプル

JavaScriptでアラートを表示する場合は、`alert("文字列");`と記述します。

JavaScriptでアラートを表示する場合は、`alert("文字列");`と記述します。

var

変数、引数

2009/8/26

var要素は、変数または引数であることを表します。

var要素は、一般的なブラウザにおいて斜体で表示されます。

属性

固有の属性はありません。

var要素の属性		
属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。

サンプル

`<code>c = a + b;</code>`という式があった場合、変数`<var>a</var>`に100、変数`<var>b</var>`に200を代入す。



`c = a + b;`という式があった場合、変数`a`に100、変数`b`に200を代入すると、変数`c`の値は300になる。

samp

プログラムの出力結果のサンプルテキスト

2009/8/26

samp要素は、プログラムの出力結果のサンプルテキストであることを表します。

samp要素は、一般的なブラウザにおいて等幅フォントで表示されます。

属性

固有の属性はありません。

samp要素の属性		
属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。

サンプル

JavaScriptで<code>document.write('Hello! Internet!');</code>と記述すると、<samp>Hello! Internet!</s>



JavaScriptでdocument.write('Hello! Internet!');と記述すると、
Hello! Internet!と出力されます。

kbd

キーボードの入力テキスト

2009/8/26

kbd要素は、キーボードの入力テキストであることを表します。

属性

固有の属性はありません。

kbd要素の属性		
属性	値	説明

サンプル

```
<style type="text/css">
kbd {
  margin:0 2px; padding:1px 3px;
  border-width:1px 2px 2px 1px;
  border-style:solid;
  border-color:#cfcfcf #999 #999 #cfcfcf;
  text-align:center;
  background-color:#eee;
  font-size:10px;
  font-weight:bold;
}
</style>
<p>現在閲覧中のWebページを印刷するには、<kbd>Ctrl</kbd>+<kbd>P</kbd>を同時に押してください。</p>
```



現在閲覧中のWebページを印刷するには、 **Ctrl** + **P** を同時に押してください。

sub

下付文字

2009/8/26

sub要素は、テキストを下付き文字を表します。

属性

固有の属性はありません。

sub要素の属性		
属性	値	説明

サンプル

水の元素記号は、「H₂O」です。

水の元素記号は、「H₂O」です。

sup

下付文字

2009/8/26

sup要素は、テキストを上付き文字を表します。

属性

固有の属性はありません。

sup要素の属性		
属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。

サンプル

二酸化炭素の元素記号は、「CO²」です。
2² = 4

二酸化炭素の元素記号は、「CO²」です。
2² = 4

span

インライン要素のグループ化

2009/8/26

span要素自体に意味はありませんが、class、dir、langなどの属性と共に使用することで有用になります。例えば、class属性を指定して、任意のテキストを装飾したりするのに使います。

属性

固有の属性はありません。

span要素の属性		
属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。

サンプル

```
<style type="text/css">
    span.i { font-style:italic; }
    span.b { font-weight:bold; }
</style>

<span class="b">太字、<span class="b i">太字+斜体</span></span>
```

太字、~~太字~~ + 斜体

i イタリック体

2009/8/26

i要素は、テキストをイタリック体（斜体）で表示します。

日本語のテキストを斜体にすると読みづらくなるため、日本語には使用しないようにしましょう。

属性

固有の属性はありません。

i要素の属性

属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。

サンプル

通常テキスト<i>イタリック体テキスト</i>通常テキスト

通常テキスト ~~イタリック体テキスト~~ 通常テキスト

b

太字

2009/8/26

b要素は、テキストを太字で表示します。

それ以外の部分より、より重要であるテキストの部分を定義するのに使用します。

属性

固有の属性はありません。

b要素の属性		
属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。

サンプル

通常テキスト太字テキスト通常テキスト

通常テキスト**太字テキスト**通常テキスト

bdo

テキストの表記方向

2009/8/26

bdo要素は、テキストの表記方向を制御するのに使用します。

日本語、英語などのように「左→右」に記述する言語の場合は「ltr」、アラビア語のように「右→左」に記述する言語の場合は「rtl」を指定します。

属性

bdo要素の属性		
属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。
dir	ltr rtl	テキストの表記方向を指定。 左→右の場合は「ltr」、右→左の場合は「rtl」を指定。

サンプル

```
<p>  
  <bdo dir="ltr">PHP & JavaScript Room</bdo><br>  
  <bdo dir="rtl">PHP & JavaScript Room</bdo>  
</p>  
<p>  
  <bdo dir="ltr">左から右へ</bdo><br>  
  <bdo dir="rtl">右から左へ</bdo>  
</p>
```

PHP & JavaScript Room
mooR tpircSavaJ & PHP

左から右へ
へ左らか右

ruby要素は、フリガナを表します。

属性

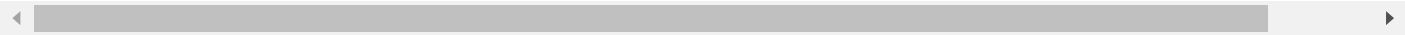
固有の属性はありません。

ruby要素の属性		
属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。

サンプル

阪急京都線の駅名「`<ruby><rb>西院</rb><rp> (</rp><rt>さいいん</rt><rp>)</rp></ruby>`」と、京福嵐山線の駅名「`<ruby><rb>西院</rb><rp> (</rp><rt>さい</rt><rp>)</rp></ruby>`」は読み方が異なります。

```
<ruby>
漢 <rt> かん </rt>
字 <rt> じ   </rt>
</ruby>
```



さいいん

さい

かんじ

阪急京都線の駅名「西院」と、京福嵐山線の駅名「西院」は読み方が異なります。漢字

rt

ルビの内容

rt要素は、フリガナを表します。

属性

固有の属性はありません。

rt要素の属性		
属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。

サンプル

<ruby>
 <rb>西院</rb>
 <rp>(</rp>
 <rt>さいいん</rt>
 <rp>) </rp>
</ruby>

<ruby>
 漢 <rp>(</rp><rt>かん</rt><rp>)</rp>
 字 <rp>(</rp><rt>じ</rt><rp>)</rp>
</ruby>

さいいん かん じ

西院 漢 字

rp

ルビを囲む記号

2009/8/26

rp要素は、フリガナを囲む記号を表します。

属性

固有の属性はありません。

rp要素の属性		
属性	値	説明
グローバル属性	-	全要素共通の属性。

サンプル

```
<ruby>
  <rb>西院</rb>
  <rp> (</rp>
  <rt>さいいん</rt>
  <rp>) </rp>
</ruby>

<ruby>
  漢 <rp>(</rp><rt>かん</rt><rp>)</rp>
  字 <rp>(</rp><rt>じ</rt><rp>)</rp>
</ruby>
```

さいいん かん じ
西院 漢 字